

「地域課題の解決を目指して ～MONET Technologiesの取り組み～」

日時：10月27日(火) 16:50-18:35 (5限)

国際学術総合研究棟4階SMBCホール(20名まで)における対面授業とオンライン授業の併用

公共政策大学院では、「地域交通政策研究」の授業において、下記のとおり、MONET Technologies株式会社政策渉外室長 村田晋平氏からお話を伺います。

移動における社会課題の解決や、新たな価値創造を可能にする未来のMaaS事業を行うべく、ソフトバンクとトヨタ自動車により設立され、更に自動車メーカー7社を出資者として加えたMONET Technologiesは、全国の自治体や企業と連携・協力しながら、MaaSの普及拡大を目指しています。

本講においては、MONET Technologiesの目指す姿、自治体との連携・取組み事例、さらに、MaaS普及にあたっての課題等についてご紹介し、MaaSによる地域課題解決の方向性につき考察します。

履修登録学生以外の本学学生の聴講も歓迎しますので、聴講を希望する学生も参加願います。
(使用言語：日本語、本学学生以外の一般の方はアクセス出来ません。)

※ オンライン授業URLは授業開始前にITC-LMSで確認し、資料はにおいて本科目を仮登録の上、ITC-LMSから入手すること。授業開始の1時間前までを目途に事前配布する。

※ 対面授業を希望する受講生は、下記アドレスまで、授業前日17時までに連絡すること。先着順に受け付けし、教室定員を超えた場合のみ対面授業に参加できない者に個別に連絡する。

一問い合わせ：交通・観光政策研究ユニット ttpu@pp.u-tokyo.ac.jp



MONET Technologies
株式会社
政策渉外室長
村田晋平氏